

# まほろば秦野通信

平成28年11月22日

秦野市市長公室広報課

タイトル	「戦略的な人財育成」について行政評価結果報告書を受理
When (いつ)	平成28年11月22日 (火曜日)
Where (どこで)	秦野市役所 本庁舎3階 市長応接室
Who (だれが)	秦野市行財政調査会行政評価専門部会 部会長 坂野 達郎 氏 (東京工業大学大学院 社会理工学研究科 教授) 委員 石塚 拓雄 氏 (公益財団法人 秦野市スポーツ協会 副会長) 委員 岩崎 忠 氏 (高崎経済大学 地域政策学部 准教授) 委員 大屋 崇 氏 (有限会社三恵保険事務所 専務取締役) 委員 栗原 和子 氏 (クオン社会保険労務士法人 所長)
What (なにを)	<ul style="list-style-type: none"><li>本市では、行政の活動を外部の目で評価し、今後に役立つ取組みとして、「行政評価」を実施しています。</li><li>本年度は、秦野市の職員育成方針が目指す「戦略的な人財<sup>※</sup>育成」について、秦野市行財政調査会が外部の視点で評価し、結果報告書を市長へ提出しました。</li></ul> <p><small>※ 将来にわたり市に利益をもたらすよう育成すべきとの考えから、職員を最も重要な財産のひとつとして「人財」と表記しています。</small></p>
How (どのように)	<p>◆本評価のポイント</p> <p><b>1 秦野市で初の“人材育成分野に対する外部評価”</b> これまで、本市職員の育成をテーマとして外部の視点で評価した例はありませんでした。 本年度は、本市職員の「人財育成」がより効果的なものとなるよう支援するため、秦野市行財政調査会が意見や提案を示しました。</p> <p><b>2 未着手・未了の取組みを評価</b> 行政評価は、行政が行う事業等について、その実施結果を踏まえて評価するのが一般的です。 「戦略的な人財育成」の具体的な取組み項目は、平成27年度から32年度までの6年間を見据えた「秦野市職員（ひと）づくり基本方針実施計画」で定めているため、今回の評価の時点では、評価の対象となる項目に、未だ着手していないものや、未了のものがありましたが、人財育成という成果が出るまでに時間を要する分野について、早期に担当課の気づきを促すという観点から評価を行いました。</p> <p><b>3 広範な人材育成分野を、4つの評価対象を通じて評価</b> 実施計画の項目の中から、特に重要だと考えられる次の4</p>

	<p>項目に絞って評価しました。</p> <p>①人事評価制度の見直し、②給与体系の見直し ③次世代育成アカデミーの導入、④階層別研修の見直し また、この4項目への評価を通じて、「戦略的な人財育成」全般に対する評価も行いました。</p> <p>◆評価結果のポイント</p> <p>1 戦略的な人財育成全般に関する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人財育成は、職員の意欲がポイント</li> <li>・ 金銭的報酬、昇格だけでなく、仕事への誇り、市民からの信頼及び職員自らの役割や責任、これらを実感できる環境づくりが大切</li> <li>・ 職員が本来持っている意欲が、自然と現れるような環境づくりが大切</li> </ul> <p>2 評価対象に対する意見 (「平成28年度行政評価 『戦略的な人財育成』に対する意見(ダイジェスト版)」の閲覧については行政経営課にお問い合わせください。)</p>
<p>Why (なぜ)</p>	<p>1 行政の組織力を支える人財育成を支援するため</p> <p>秦野市の財政状況は県内でも非常に厳しい状況にあり、行財政改革に取り組んだ結果、県内最少水準の職員数で業務を行っています。</p> <p>人口減少や少子高齢化といった社会構造の変化が生じる中、より良い行政サービスを提供するには、事務の見直しのほか、組織力の向上と、そのための質の高い職員の育成が不可欠です。</p> <p>市は昨年度策定した「秦野市職員(ひと)づくり基本方針」に沿って「戦略的な人財育成」に取り組んでおり、行政評価で意見や提案を行い、支援することで、一層の効果を期待するものです。</p> <p>2 外部評価の好機であるため</p> <p>人財育成は成果が出るまでに時間がかかる分野であるため、「戦略的な人財育成」の取組みの初期であり、人事評価制度の見直しや、給与体系の見直しを控えたこの時期に、評価を行う必要があると判断しました。</p>
<p>過去の実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成25年度、26年度は、社会的に重要と考えられる課題をテーマとして、総合計画の施策体系に限定せず、施策や</li> </ul>

	<p>事務事業を横断的に捉えて評価しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昨年度は、効果の顕在化に向けて論点や課題が整理しやすく、財源や人的資源の再配分につながるよう予算事業単位で実施しました。</li> </ul>
今後の取り組み	<p>評価結果報告書を踏まえ、市として今後の事業の取組方針を決定し、ホームページで公表する予定です。</p>
ホームページ URL	<p><a href="http://www.city.hadano.kanagawa.jp/gyosei/shise/gyose/kaikaku/hyoka.html">http://www.city.hadano.kanagawa.jp/gyosei/shise/gyose/kaikaku/hyoka.html</a></p>
問い合わせ	<p>政策部行政経営課行政経営担当 金口美子  電話 0463 (82) 5102 Fax0463 (84) 5235  E-mail : <a href="mailto:keiei@city.hadano.kanagawa.jp">keiei@city.hadano.kanagawa.jp</a></p>